

「地域を愛し、自分で考え、自分で行動する子ども」を育てる コミュニティ・スクール 通信



令和2年度 第8号 12月1日

日の里学園コーディネーター 北岡 隆博

地域の美化に貢献 日の里学園「クリーン作戦」

11月25日（水）に、日の里学園の交流活動「クリーン作戦」が予定通りに行われました。午前中は東小と西小の4年生がリーダーとなり、1～4年生で協力し合って、それぞれの学校の敷地内をきれいにしました。

午後からは東小と西小に分かれ、中学校の9年生がリーダーとなり、小学校5～6年生と中学校7～9年生で班になり、協力して日の里地区の7つの公園や東郷駅前大通りをはじめとする主要道路などに出向いて、清掃活動を行いました。

小中学生で協力して地域を美しくする活動を通して、学園のつながりを感じ合うとともに、地域貢献のやりがいや日の里地区への愛着を感じることができたと思います。

地域の方や保護者の方もクリーン作戦に参加していただきました。また、地域の方からは、ねぎらいや感謝の言葉をかけていただきました。ありがとうございました。



「日の里バージョンアッププロジェクト」

日の里東小前では、官民・地域が一体となった「ハイブリッド型団地再生事業」が進んでいます。そのような中、中学校8年生が、『日の里バージョンアッププロジェクト』と名付けて、旧48号棟の活用方法や日の里全体をより住みやすくする方法、日の里のよさを発信する冊子の具体案などについてアイデアをまとめました。そして11月13日（金）に、中学校体育館に団地再生に関わる企業や都市再生課、地域の方々など約30人を招いて「提案式」を行いました。

提案式の中で、生徒たちはパワーポイント、模造紙、デザイン画、具体的な冊子などを活用して、参加した大人たちに、「どのようにしたら48号棟が活気ある交流の場となるのか」、「団地内の公園をどう改修したらよいか」、「日の里のよさをどう発信すればよいか」などについて、自分たちで考えたアイデアを伝えました。この提案は関係する方たちによって真剣に検討され、実現の可能性もあるようです。

